



奈良県感染症情報

令和6年第12週(3月18日～3月24日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	5.73	(6.61)	↓	↓	↓	↓
2	新型コロナウイルス感染症	5.31	(5.98)	↘	↘	↘	↘
3	感染性胃腸炎	4.24	(6.39)	↘	↘	↘	→
4	RSウイルス感染症	1.88	(1.15)	↑↑	↑	↑↑	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.85	(2.42)	↘	→	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散發** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点当たり報告数は5.73で減少、新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は5.31でやや減少となっています。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は4.24でやや減少となっていますが、ノロウイルス等を原因とする食中毒事例が引き続き散見されています。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.88で、前週と比べて約60%増加し急増しています。地域別では中和保健所管内西部での報告が特に多くなっています。感染すると重症化しやすいとされる乳幼児や高齢者がいる家庭や集団生活の場では、手洗いの励行やマスクの着用といった基本的な感染対策をしましょう。

A群溶連菌咽頭炎は定点当たり報告数が1.85で、やや減少しています。この疾患は、今年の6月頃から増減を繰り返して高い水準を維持しており、今後の動向を注視しています。

◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザは減少してきた。二峰性発熱を認めるB型が時に見られた。A型は1例のみ。

COVID-19感染症は微増、家族内感染が多い。

RSウイルス感染症があった。大阪、京都に続き奈良も流行期に入ったようです。

水痘があった(予防接種歴有り)。マイコプラズマ気管支炎があった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19は微増、少しずつ見られゼロにはならない。

インフルエンザBも僅かずつ持続、インフルエンザAは1例あった程度。

COVID-19、インフルエンザともに軽症経過、また家族内、近隣への伝播も強くない印象。

10歳代後半を中心にA群溶血性連鎖球菌が流行、(他院で)一旦加療終了後に熱発、再検査で再び陽性の例もあった。RS例も持続して見られる。

感染性腸炎も続いて流行、ノロ陽性例が多い。成人に発熱、頭痛を訴える例が多い。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染症は減少傾向がみられる。インフルエンザの流行も落ち着きだした。

アデノウイルス感染症や溶連菌感染症は依然多くみられる。

胃腸炎も減少した。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 12 週 3 月 18 日 ~ 3 月 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	315 (5.73)	93 (6.64)	66 (4.71)	66 (6.00)	83 (8.30)	7 (1.17)		
新型コロナウイルス感染症	292 (5.31)	57 (4.07)	72 (5.14)	58 (5.27)	72 (7.20)	33 (5.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	64 (1.88)	6 (0.67)	8 (0.89)	15 (2.14)	35 (5.83)			
咽頭結膜熱	17 (0.50)	4 (0.44)	3 (0.33)	1 (0.14)	6 (1.00)	3 (1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	63 (1.85)	12 (1.33)	13 (1.44)	8 (1.14)	28 (4.67)	2 (0.67)		
感染性胃腸炎	144 (4.24)	33 (3.67)	36 (4.00)	27 (3.86)	35 (5.83)	13 (4.33)		
水痘	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
手足口病	6 (0.18)		4 (0.44)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	4 (0.12)			1 (0.14)	3 (0.50)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)	6 (2.00)		2 (1.00)				
基幹定点数	6	7	2	7	1	7		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	デング熱1件(奈良市1)
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(郡山1) 麻疹1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	6	新型コロナウイルス感染症	35
---------	---	--------------	----

❖ 第12週のトピックス ❖

メチリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 1999年4月~2022年12月(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/mrsa-m/1450-idsc/iasr-topic/12573-529t.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	1	4	6	3	6	9	10	10	11	10	15	43	14	4	3	5	3				2	159	5943
	女	1		5	7	7	11	10	13	12	9	5	34	12	8	8	9	3	1			1	156	5167
新型コロナウイルス感染症	男	1	6	2	3	2	2	2	2	2	3	10	5	12	17	14	13	15	11		8	130	2773	
	女	2	5	4	2	1	2	3	2	4	4	13	9	21	17	18	21	17	12		5	162	3129	
RSウイルス感染症	男	3	5	5	10	4	6	3															36	95
	女	2	3	7	4	4	6	1							1								28	76
咽頭結膜熱	男		1	3		1	2	1	1	1		1											11	187
	女			2			2			2													6	172
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	3	6	5	2	6	1	4		2									32	582
	女			1		3	7	8	5	2		2											31	441
感染性胃腸炎	男	1	3	13	8	17	5	4	5	5	4	4	7		9								86	1351
	女		2	7	11	1	6	6	4	1	2	2	4	1	11								58	1168
水痘	男								1		1												2	25
	女																							18
手足口病	男			1	1																		2	80
	女		1		1	1	1																4	73
伝染性紅斑	男																							
突発性発しん	男			1	1																		2	43
ヘルパンギーナ	男			2																			2	35
流行性耳下腺炎	男																							3
流行性耳下腺炎	女																							2
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							
流行性角結膜炎	男				1	1			1														3	34
	女					1					1												5	35
細菌性髄膜炎	男																							3
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																							3
	女																							1
クラミジア肺炎	男																							
クラミジア肺炎	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	女																							

注目疾患の動向 全て定点当たり報告数

